

《研究課題名》

滋賀医科大学医学部附属病院入院患者における褥瘡発生要因の探索的研究

《研究対象者》

2018年4月1日～2021年3月31日までに滋賀医科大学医学部附属病院に入院された20歳以上の方

研究協力をお願い

滋賀医科大学において上記研究課題名の研究を行います。この研究は、対象となる方の滋賀医科大学で既に保有している試料・情報を用いて行う研究であり、研究目的や研究方法是以下の通りです。試料・情報の使用について、直接ご説明して同意はいただかず、このお知らせをもって説明に代えさせていただきます。対象となる方におかれましては、研究の主旨・方法をご理解いただきますようお願い申し上げます。

なお、本研究への試料・情報の提供を希望されない場合、あるいは、本研究に関するご質問は下記（８）の問い合わせ先へご連絡ください。

（１）研究の概要について

《研究課題名》 大学病院入院患者における褥瘡発生要因の探索的研究

《研究期間》 滋賀医科大学学長許可日～ 2026年3月31日

《研究責任者》 滋賀医科大学 看護部 八軒美由紀

（２）研究の意義、目的について

《意義》

大学病院内での褥瘡を発生させる、もしくは抑制させる要因について明らかにすることで、今後看護師による日常的な援助や介助時の質の向上につながり、院内での褥瘡発生を抑制することができる可能性があります。これによって、より安全な入院生活を支援することが可能となると考えています。

《目的》

大学病院に入院する患者さんにおける褥瘡の発生要因および抑制要因を探索的に検討することを目的としています。

（３）研究の方法について

《研究の内容》

本研究は、滋賀医科大学医学部附属病院の医療情報システムから当該データを収集します。収集したデータからは個人を特定できる情報は削除し、解析用のデータベースを構築します。解析は統計的に行い、褥瘡発生に関連する因子を探索的に分析します。

《利用する試料・情報の項目》

情報：診療記録（年齢、性別、褥瘡発生の有無・発生状況、血液データ、看護記録・看護計画等）

試料：新たに試料の収集は行いません。

《試料・情報の管理について責任を有する者》

滋賀医科大学医学部附属病院 看護部 八軒美由紀

《本研究に用いた試料・情報の二次利用について》

本研究で収集したデータは、大学病院内における褥瘡発生状況を経年的に比較することや、今後の臨床的取り組みや入院患者特性の変化に伴う褥瘡発生及び抑制要因について今後検討するための研究の実施を予定しています。後続の研究で使用する際は改めて倫理審査委員会において承認を得てから行います。

また、本学附属病院のホームページ（<https://www.shiga-med.ac.jp/hospital/doc/ethics/index.html>）でその旨についての情報を公開いたします。

（４）個人情報の取扱いについて

本研究を実施する際には、個人を特定できる情報は削除したり関わりのない記述等に置き換えたりして、ご提供いただいた試料・情報が誰のものか分からない状態にして使用します。ただし、必要な場合に個人を特定できるように、対象となる方とその方の試料・情報を結び付けることができる対応表を作成いたしますが、この対応表は施錠できる場所で担当者によって厳重に管理されます。

（５）研究成果の公表について

本研究の成果は学会発表、学術雑誌およびデータベースなどで公表します。公表の際には個人が特定されることがないように、十分配慮いたします。

（６）研究計画書等の入手又は閲覧

本研究の対象となる方又はその代理人の方は、希望される場合には、他の研究対象者等の個人情報及び知的財産の保護等に支障がない範囲内で本研究に関する研究計画書等の資料を入手・閲覧することができます。ご希望の場合には、下記（８）の問い合わせ先へご連絡ください。

（７）利用又は提供の停止

本研究の対象となる方又はその代理人の求めに応じて、対象者の方の試料・情報を本研究に利用（又は他の研究に提供）することについて停止することができます。停止を求められる場合には、下記（８）にご連絡ください。

（８）本研究に関する問い合わせ先

担当者：滋賀医科大学 看護部 八軒美由紀

住所：520-2192 滋賀県大津市瀬田月輪町

電話番号：077-548-3502

メールアドレス：miyuki14@belle.shiga-med.ac.jp